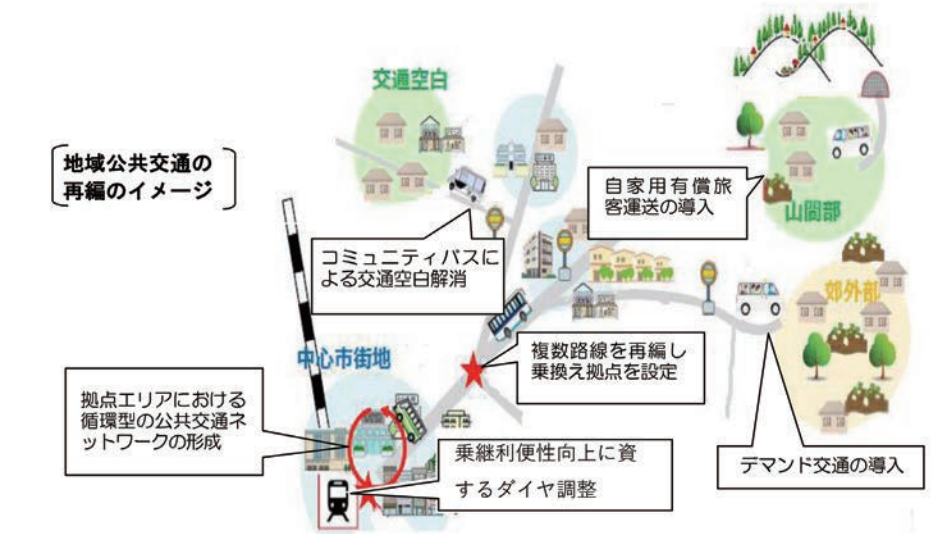


新年度予算に反映された、蒲生徳明の主な実績

議会質問、要望活動、市民相談等を通して予算化に反映した主なものをご報告します。

1. 地域公共交通の活性化の促進 予算額 165,178 千円

- 【事業内容】
- バス路線維持対策事業
(予算額 89,147 千円)
 - 元気なバス需要創出モデル事業 (予算額 25,692 千円)
 - 地域公共交通活性化促進事業 (予算額 50,339 千円)



2. 災害対策アプリの提供 予算額 60,132 千円

3. 県有施設への公衆 Wi-Fi 整備の推進 予算額 28,983 千円

4. 振り込め詐欺による被害の防止 予算額 5,959 千円

5. 性犯罪被害者等支援体制の整備促進 予算額 28,053 千円

- 【事業内容】
- 性犯罪被害者支援の充実強化
 - 市町村支援の強化
 - 彩の国犯罪被害ワンストップ支援体制の機能強化 (新規)

6. 消費者被害対策の推進 予算額 116,271 千円

- 【事業内容】
- 消費生活相談の実施
 - 悪質事業者対策の推進

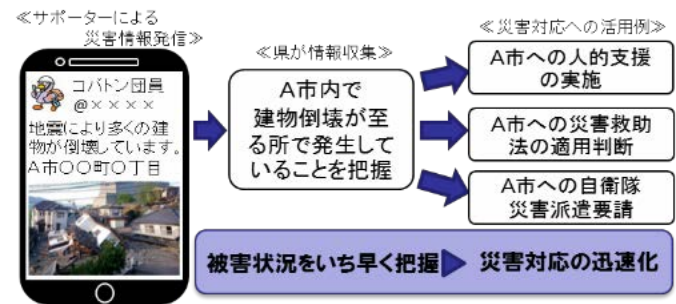
7. 市町村と連携した消費者行政の推進 予算額 156,413 千円

- 【事業内容】
- 消費者行政活性化事業費<県事業> 28,690 千円
 - 高齢者等見守り促進事業費 <県事業> 27,723 千円
 - 消費者行政活性化補助事業費 <市町村補助事業> 100,000 千円



8. SNS 災害情報サポーターの確保・育成 予算額 4,463 千円

- 【事業内容】
- S N S 災害情報サポーターの確保・育成
 - S N S 災害情報活用・発信検討会



9. 保育士の確保・定着と保育の質の向上に向けた総合的取組の推進 予算額 2,925,145 千円

- 【事業内容】
- 新卒保育士就職支援事業 (新規) 81,000 千円
 - 安心・元気！保育サービス支援事業費 1,355,275 千円

10. 児童虐待防止対策の充実 予算額 323,875 千円

- 【事業内容】
- 警察との連携強化 (新規) 28,408 千円
○児童相談所と警察署間において虐待情報を共有するためのシステムを構築



- 市町村における相談体制等の強化 (一部新規) 46,549 千円
- 民間との協働による泣き声通告などへの対応 (新規) 18,313 千円
- 児童相談所における相談機能強化 147,213 千円
- 児童虐待ケア対策の強化 83,392 千円

11. 介護人材の確保・定着の促進 予算額 599,292 千円

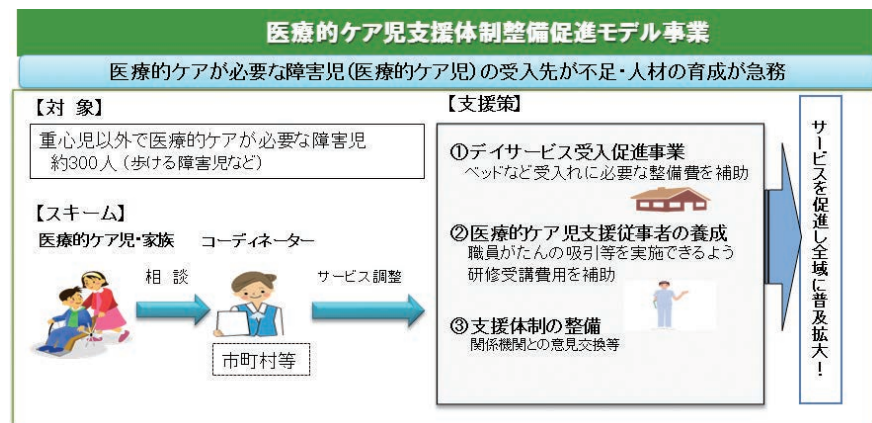
12. 地域包括ケアシステムの構築促進 予算額 103,619 千円

13. 認知症の人と家族を支援する施策の推進 予算額 63,285 千円

14. 発達障害児の療育体制強化 予算額 45,900 千円

15. 障害児（者）福祉施設等の整備促進 予算額 2,823,294 千円

16. 障害児（者）の生活の場である障害者入所施設や通所事業所等の整備費を社会福祉法人等に助成し、障害者の地域生活を支援する。 予算額 2,823,294 千円



17. 糖尿病重症化予防対策の実施 予算総額 165,797 千円（一部再掲）

- 【事業内容】
- レセプトデータ等を活用した糖尿病性腎症重症化予防対策の実施
 - 医療費抑制効果の推計 (3)受診率向上対策 (新規)

18. がん対策の推進 予算総額 274,623 千円

- 【事業内容】
- がん対策の推進 12,688 千円
 - がん医療提供体制の充実・強化 (一部新規) 202,818 千円
 - 小児・AYA世代の若年がん患者への支援 41,449 千円

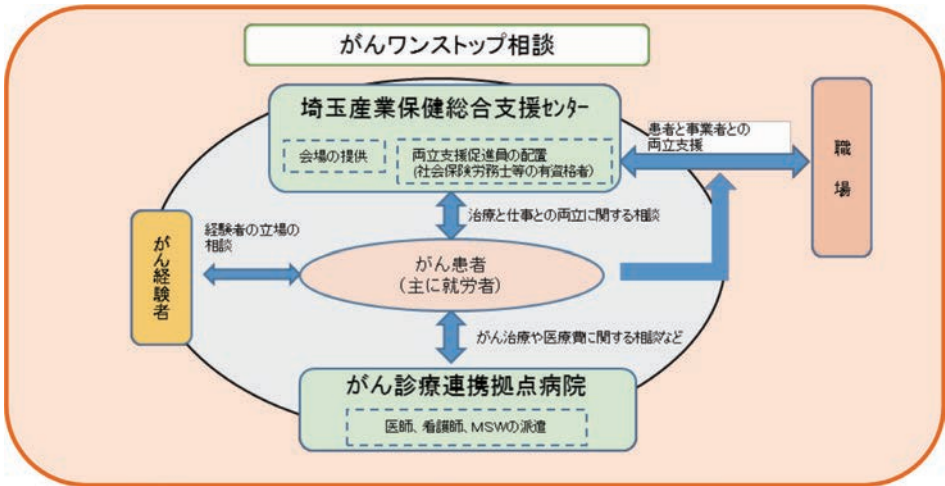
* AYA世代とは、「Adolescent and Young Adult」の頭文字で、思春期世代と若年成人世代の 15歳から39歳の若い年代を指す言葉

* 妊孕性（にんようせい）温存治療とは、がん治療等により将来妊娠の可能性が消失しないよう生殖能力を温存するための治療のこと

- がん登録の実施とデータの活用 17,668 千円

19. がん検診受診率向上の推進 予算総額 116,577 千円

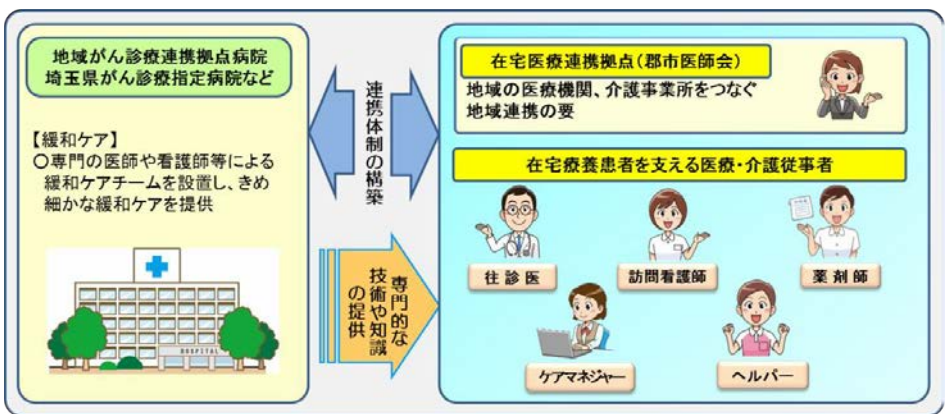
20. がんワンストップ相談の実施 予算総額 4,043 千円 事業概要



21. 在宅医療連携体制の推進 予算総額 101,672 千円

22. 緩和ケアの推進 予算総額 21,863 千円

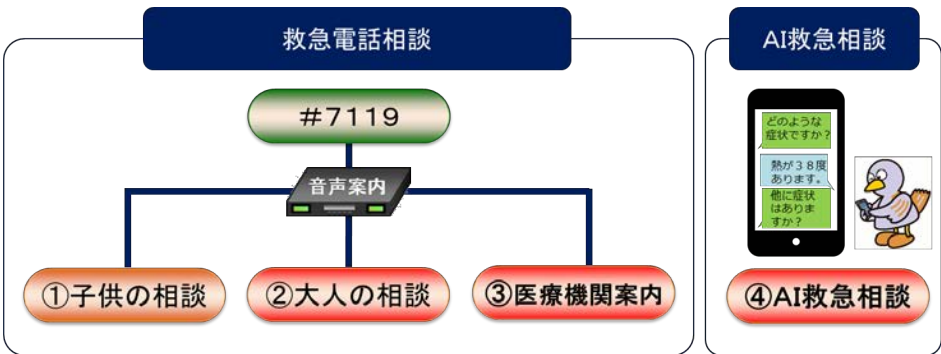
- 在宅緩和ケア地域支援事業 13,013 千円
○在宅緩和ケアの提供体制に関する実態調査・分析
○在宅緩和ケアの推進や地域連携に関する検討会議の開催
- 在宅緩和ケア地域連携構築事業 8,850 千円



23. 訪問看護体制の充実 予算総額 26,399 千円

24. 救急電話相談の拡充 予算総額 427,320 千円

- 【事業内容】
- 救急電話相談の拡充 411,654 千円
 - A I を活用した救急相談機能を整備 15,676 千円
○2019年7月以降 本格運用開始 (予定)



25. 障害者の就労支援 予算額 101,635 千円

26. 市町村と連携した空き家対策・分譲マンションの管理組合活動支援 予算額 1,320 千円

- 【事業内容】
- 空き家対策 (2)分譲マンションの管理組合活動への支援

27. いじめ・不登校対策相談事業 予算額 932,949 千円

28. 自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業 予算額 1,638,296 千円

- 【事業内容】
- 県南部地域特別支援学校（仮称）の設置（工事）
戸田翔陽高校の敷地内に知的障害の生徒を対象にした高等部単独校を設置。
 - 【新規】県東部地域特別支援学校（仮称）の設置（設計）
旧岩槻特別支援学校跡地を活用、知的障害児童生徒を対象にした特別支援学校を設置。
 - 【新規】県東部地域高校内分校（仮称）の設置（設計）
 - 学習環境等の整備

29. 自立と社会参加を目指す特別支援学校就労支援総合推進事業 予算額 81,232 千円

